平成 28 年5月 10 日

関　係　各　位

運営会議　事務局

第１９回鈴鹿市地域包括在宅医療ケアシステム運営会議　議事録

平成２８年4月１８日（月）１９：３０～２１：００　鈴鹿市役所１２階１２０３会議室

参加者　５０名（医師４・歯科医師３・歯科衛生士２・薬剤師２・病院２・訪問看護１１・訪問リハビリ５・栄養士２・ケアマネ３・地域包括５・行政８・デイサービス３），オブザーバー１名

進行：谷本　吉隆（事務局）

１．健康福祉部長挨拶　　近藤　昌洋　部長

本運営会議は，平成２３年６月に鈴鹿市医師会様の主導で発足して以来，様々な職種の方の協働により，鈴鹿市の在宅ケアの中心となってきた。

多職種が協働して在宅ケアを行う体制構築という本運営会議の取組みは，そのまま「地域の中で高齢者が自分らしく生きるまち『すずか』を目指して」との目標のもと，医療，介護，予防，住まい，生活支援の５つの要が一体的に提供される鈴鹿市地域包括ケアシステム構築への先駆的な試みであり，その根幹を成すものと考えている。また，これからの高齢者施策において地域包括ケアシステムの構築がますます重要性を増す中，本運営会議に参加いただいているみなさまに対する，地域包括ケアシステムの担い手としての期待はさらに高まることは間違いなく，この会議の存在が，地域でも心強いものになると考えている。

この４月からは，本運営会議の事務局を鈴鹿市健康福祉政策課へ移管した。

本市も地域包括ケアシステム構築に向けて，さらに力を注いでいくのでご協力をお願いしたい。

２．新任者自己紹介

３．議長挨拶　　西城　英郎　議長

この鈴鹿市地域包括在宅医療ケアシステム運営会議も１９回目になりました。

医師会としては，地域医療，在宅医療を何とかしなければいけないということで，平成２２年４月から，新しくシステムを作るために勉強させていただいて，平成２３年４月に今日お集まりの福祉の方々と一緒に関係づくりをしながら鈴鹿市地域包括在宅医療ケアシステムを作りました。

今年度から行政に事務局を移管させていただきましたので，さらに我々が協力して鈴鹿市の在宅医療ケアシステムを充実させていかねばならないと思います。

２０２５年，いわゆる団塊の世代が７５歳を迎える超高齢化社会になっても，鈴鹿市は住みやすいまちだといわれるように，これから在宅医療のケアシステム，そのうち地域包括ケアシステムを充実したものにしなければならないということが，我々の使命だと思っています。

ですから，行政１４名のスタッフをたきつけて，大いに行政に頑張っていただく

とともに，我々も一生懸命やらせていただきますので，皆が一致協力して２０２５年に向かって在宅医療の充実を目指して頑張ろうということで，今後ともよろしくお願いします。

４．各部会・委員会報告

①医師会　部会

・毎月第２月曜日に在宅医療登録医会を行っている。３地区に分かれてカンファレンス，症例報告を行っている。
・「在宅医療登録医」登録・「機能強化した在宅支援診療所」参加のお願いをしている。
・三重大学の「認知症スクリーニング」事業は１年間継続となった。
・ケアマネ勉強会への講師依頼があり，アンケート調査を行って希望の多いテーマから行う。
・在宅医療ケア勉強会：医師会としては，「胃瘻」をテーマに，在宅医と病院医師との両方から報告する。在宅医は真鈴川先生，病院医師は鈴鹿中央病院の岡野宏先生にお願いした。

②訪問看護師　部会

・議事録　訪問看護部会フロック長が４月からフレンド浜口に交代する。訪問看護部会代表は佐々木、伊藤で変更はない。
訪問看護部会では、年に３回研修を行い訪問看護師のスキルアップを図っている。毎月第３火曜日にブロック会議を開催し、情報共有や情報交換し連携を強化している。

③薬剤師　部会

・鈴鹿センター薬局の２階に、無菌製剤室・抗癌剤調整室が完成しました。
実際の稼働は、研修等を終えてからになるため、まだ少し時間がかかりますが、利用についてはあらためて連絡させていただきますので、ご活用ください。
・「在宅応需可能薬局」のリストが出来上がりました。
薬剤師会のホームページ、
およびケアシステム運営会議のホームページにもアップしていただきます。
ご活用ください。
ただ、リストに掲載されていても、状況により対応できない薬局もありますので、依頼する薬局が見つからない場合は、今まで通り薬剤師会にご相談ください。

④介護支援専門員　部会

ケアマネ部会の報告をさせていただきます。
・「ケアマネ連協は、5/19（木）の総会を予定しています。その後は、４回の研修会を予定していますが、それ以外に今年度は登録医会の先生方による「病気や医療に関する講演」の調整中です。」

⑤地域包括センター　部会

・地域ケア圏域会議について

それぞれやれる範囲で，各地区の実情に応じて開催していく予定（数箇所の計画あり）

・権利擁護ネットワーク会議の構築
昨年度包括社会福祉士を中心に，権利擁護研修を実施したが，今年度はそれを発展させる形で，後見サポートセンターみらいを中心に権利擁護のネットワーク化を目指す。

⑥病院　部会

・現時点では、急性期医療を担う鈴鹿回生病院、鈴鹿中央総合病院の参加に留まっている。本会議の趣旨を踏まえ、市内の他の病院（塩川病院、村瀬病院、高木病院）の参加を呼びかけ、組織化に向けた取り組みを行いたい。
・今年度の「食べる」勉強会に関しては、鈴鹿中央総合病院管理栄養士中原さおりが演題発表を予定している。今回、管理栄養士が発表することで、退院支援業務について院内多職種連携が深まり、病診連携や、医療と介護の連携がより質の高いものになると捉えている。

⑦訪問リハビリ　部会

・２月に，勉強会を行い，津市の介護老人保健施設いこいの森様の方から，リハビリマネジメント等の現状を報告していただきました。
・３月に，デイサービス連絡協議会様の勉強会に参加させていただき，在宅リハビリでの基本的な考え方や簡単な介助のコツなどの講義をさせていただきました。
・食べるをテーマにした勉強会には，１０月に作業療法士の方から発表させていただきます。
の３点を報告させていただきました。

⑧歯科医師会　部会

・今年も鈴鹿市介護予防事業　一次予防事業　４ヶ所　２次予防事業３ヶ所 18 回（アルテハイム鈴鹿　メディション鈴鹿　伊勢ホーム）で実地予定
・口腔ケアステーション鈴鹿　受付状況　12 月（3 件）1 月（1 件）2 月（18 件）3 月（12 件）　昨年の５月よりトータル 66 件の依頼がありました。
・相変わらず御不自由が発生してからの依頼が多いので，相談でもいいので早めのご依頼宜しくお願いします。

⑨歯科衛生士　部会

・口腔ケアステーション鈴鹿(H27.5.1～H28.3.31)、６６件
・これに向けて口腔ケア、機能訓練を広めていくため、スキルアップのため県外に数回の研修に参加し、会でもどんどん勉強会を行う予定
・会としては、行政以外にも地域の団体から直接依頼を受け介護予防、口腔ケア等の定期的な教室を今年も実施
・病院等からも依頼を受け、看護師さんに向けての　口腔ケアの方法等の研修も行う予定

⑩鈴鹿市デイサービス事業所連絡協議会部会

・平成２７年３月，訪問リハビリ部会の方を講師にお招きし研修を開催した。
日常，業務に活かせる内容で実技など，非常に好評。
今後も各部会の方にご協力をいただき，勉強会など開催していきたい。
・平成 28 年５月 19 日，鈴鹿市デイサービス事業所連絡協議会・平成 28 年度総会を予定。
総会後，19：30 より，旭が丘ファミリークリニック木村英夫先生より講演を賜る予定になっております。
記念講演はどなたでもご参加可能です。
詳細は別添資料をご参照の上，お手数ですがﾌｧｯｸｽでお申込お願いします。
・平成 28 年４月より，定員 18 名以下のデイサービスは地域密着型サービスに移行となりました。
地域密着型サービスになることによる主な変更点は以下のとおりです。
①指定権者が鈴鹿亀山地区広域連合になる
②鈴鹿亀山地区広域連合の被保険者のみがサービスを利用できる
③運営推進会議の設置が義務づけられる。

⑪鈴亀訪問栄養士の会　部会
・１月～３月の活動報告
・訪問栄養食事指導の件数が増えないことについて
・今年度の包括支援センターと栄養士の関わりについて

⑫行政　部会
・「鈴鹿亀山地区広域連合　介護保険課の業務体制が４月から一部変わりました。
指導Gが新しくできました。
地域密着型サービス事業所に関する事務全般を業務として行います。
介護保険課としては、管理G、認定G、給付G、そして指導G。このような体制で介護保険業務を行っていきますのでよろしくお願いします。」

⑬その他
・第１５回在宅医療ケア勉強会「食べる～総論～」３月１０日（木）
「嚥下のしくみ　人は何故誤嚥性肺炎を起こすのか？」
森　正博先生（森耳鼻咽喉科）
「安全安心で美味しい嚥下食について」
中東　真紀先生（鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部医療栄養学科 准教授）
参加者２１９名（医師会３５（医師１７），歯科医師６，歯科衛生士９，栄養士１，病院１２，行政４，薬剤師１９，デイサービス２７，ケアマネ３８，包括支援センター１２，訪問リハ１０，訪問看護３８，その他（訪問介護）８）
お疲れさん会３２名の参加。

３．議　題
①第１６回在宅医療ケア勉強会について（別紙）
日時：６月３０日（木）　場所：鈴鹿市文化会館けやきホール　共催：
・１１部会より申込みあり。１０月に偏っているので調整を行う。
医師会，歯科医師会，歯科衛生士会，栄養士，病院，薬剤師会，デイサービス，

ケアマネージャー，包括支援センター，訪問リハビリ，訪問看護
・進行，座長（コーディネーター）：
・お疲れさん会を開催する。

②運営会議の運営と会則変更ついて（別紙）
・別紙資料に基づいて説明。
③地域ケア圏域会議について
・４月より，各地域包括支援センター中心に開催する。西部の牧田地区が４月２８日に，北部の長太地区が５月１９日に開催する。参加依頼が来たら協力をお願いしたい。
④その他各部会からの提案事項
なし

４．依頼・連絡事項
なし

５．今後の予定
・地域ケア圏域会議
・第１６回在宅医療ケア勉強会　６月３０日（木）鈴鹿市文化会館けやきホール
・第２０回鈴鹿市地域包括在宅医療ケアシステム運営会議　８月中旬以降